

種名	コシマゲンゴロウ <i>Hydaticus grammicus</i> Germar 
	分類 甲虫目ゲンゴロウ科
形態的な特徴	体長約 10 mm。体は黄褐色でやや赤みを帯び光沢がある。体上面の斑紋は黒色。上翅は縦条紋をあらわすが多少変化がある。中脚、後脚は多少暗色。体上面は弱い点刻をよそおう。上翅の点刻列はやや不明瞭。
分布	北海道、本州、四国、九州に分布。
繁殖行動	成虫は 3 月～11 月に出現。5 月～7 月に産卵。冬は成虫で越冬する。
生息場所	主に平地の池や沼、水田に生息し、灯火にも飛来する。
食性	
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 甲虫を改変 参考文献：田んぼの生きもの指標 農と自然の研究所	